

## 環境影響評価手続き等の状況

## (1) 関係諸手続き等の状況

本事業に係る関係諸手続き等の状況は、表 5-1、表 5-2(P. 38)に示すとおりである。

表 5-1 環境影響評価手続き等の状況

項 目	提 出 年 月 日	備 考
環境影響評価書 (東京都環境影響評価条例第 23 条)	平成 13 年 10 月 24 日	
事後調査計画書 (東京都環境影響評価条例第 65 条)	平成 15 年 8 月 26 日	
着工の届出 (東京都環境影響評価条例第 66 条第 1 項)	平成 15 年 8 月 26 日	
事後調査報告書 (工事の施行中その 1) (東京都環境影響評価条例第 67 条第 1 項)	平成 17 年 4 月 11 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 2)	平成 18 年 9 月 15 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 3)	平成 19 年 7 月 13 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 4)	平成 20 年 8 月 6 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 5)	平成 21 年 7 月 7 日	調査項目 (騒音、振動)
変更届 (東京都環境影響評価条例第 62 条第 1 項)	平成 23 年 11 月 8 日	工事期間： 平成 15 年度～平成 28 年度(予定) 供用予定時期：平成 28 年度予定
事後調査報告書 (工事の施行中その 6)	平成 24 年 2 月 14 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 7)	平成 24 年 8 月 16 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 8)	平成 25 年 6 月 14 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 9)	平成 26 年 7 月 9 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 10)	平成 27 年 11 月 11 日	調査項目 (騒音、振動)
変更届	平成 30 年 7 月 12 日	工事期間： 平成 15 年度～平成 32 年度(予定) 供用予定時期：平成 32 年度予定
事後調査報告書 (工事の施行中その 11)	平成 30 年 12 月 28 日	調査項目 (騒音、振動)
事後調査報告書 (工事の施行中その 12)	平成 31 年 3 月 18 日	調査項目 (騒音、振動)

表 5-2 関係諸手続き等の状況

項 目	提 出 年 月 日
都市計画決定 (都市計画法第 18 条第 1 項)	平成 13 年 11 月 26 日

(2) 工事の進捗状況

事業の工程は、表 5-3 に示すとおりである。

現在、一般部の整備工事を進めている段階である。

表 5-3 事業の工程

項 目	年 度																			H31 (R1)	R2		
	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
測量及び調査	■	■																					
道路設計	■	■																					
用地買収		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■								
準備工				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
高架構造の工事	下部工				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	上部工								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
盛土(擁壁)構造の工事															■	■	■	■	■	■	■	■	■
一般部整備工事															■	■	■	■	■	■	■	■	■

- ・平成 16 年度の工事は、東急田園都市線交差付近における高架部の準備工工事であった。
- ・平成 17 年度の工事は、東名高速道路交差付近における高架部の下部工工事であった。
- ・平成 18 年度の工事は、東急田園都市線交差付近における高架部の下部工工事であった。
- ・平成 19 年度の工事は、都市計画道路町田 3・3・36 号線交差付近、東急田園都市線交差付近東名高速道路交差付近における高架部の下部工工事であった。
- ・平成 20 年度の工事は、都市計画道路町田 3・3・36 号線交差付近、東急田園都市線交差付近東名高速道路交差付近における高架部の下部工工事であった。
- ・平成 21 年度の工事は、都市計画道路町田 3・3・36 号線交差付近、東急田園都市線交差付近における下部工工事と、東名高速道路交差付近における高架部の上部工工事であった。
- ・平成 22 年度の工事は、都市計画道路 3・3・36 号線交差点付近、東急田園都市線交差付近における下部工工事と、東名高速道路交差付近における高架部の上部工工事であった。
- ・平成 23 年度の工事は、横浜町田インターチェンジ付近、東急田園都市線交差付近の下部工工事であった。
- ・平成 24 年度の工事は、一般国道 246 号交差付近における下部工工事、及び東急田園都市線交差付近から一般国道 246 号交差付近までの上部工工事であった。
- ・平成 25 年度の工事は、横浜町田インターチェンジ付近における上部工工事、及び東急田園都市線交差付近における下部工工事であった。
- ・平成 26 年度の工事は、横浜町田インターチェンジ付近における下部工工事、及び都市計画道路 3・3・36 号線交差点付近における盛土(擁壁)構造の工事であった。

- ・平成 27 年度の工事は、一般国道 246 号交差付近における上部工工事、舗装工事、横浜町田インターチェンジ付近における上部工工事、下部工工事であった。
- ・平成 28 年度の工事は、横浜町田インターチェンジ付近における上部工工事、下部工工事であった。
- ・平成 29 年度の工事は、横浜町田インターチェンジ付近における上部工工事であった。
- ・平成 30 年度の工事は、横浜町田インターチェンジ付近における改良工事、舗装工事、町田市道鶴間 2269 号線交差付近における舗装工事であった。

平成 16 年度から平成 30 年度の工事内容は表 5-4(1), (2) (P. 39～40) に、全体工程は表 5-5(P. 41) に示すとおりである。

表 5-4(1) 工事内容(1)

工事予定期間	調査対象期間	工事内容 (詳細)
平成 15 年 9 月～ 令和 3 年 3 月	平成 16 年度	準備工 (舗装打換工) 基礎杭工 (オールケーシング工法) 土留工 (矢板打込等) 掘削・支保工 (掘削・矢止支保等) 橋台・橋脚工 (コンクリート打設工) 埋戻し・矢板撤去工 (埋戻し・矢板撤去)
	平成 17 年度	準備工 (舗装打換工) 基礎杭工 (アースオーガ工法) 掘削・支保工 (土砂掘削・盛土工) 橋台・橋脚工 (コンクリート打設工)
	平成 18 年度	土留工 (矢板打込) 基礎杭工 (杭打ち) 掘削・支保工 (掘削) 橋台・橋脚工 (コンクリート打設) 埋戻し・矢板撤去工 (埋戻し)
	平成 19 年度	準備工 (切回し道路整備) 基礎杭工 (杭打ち) 掘削・支保工 (掘削・支保) 土留工 (鋼管矢板圧入工法) 橋台・橋脚工 (コンクリート打設)
	平成 20 年度	準備工 (既設アスファルト小割、縦断管撤去) 基礎杭工 (場所打ち杭) 土留工 (矢板打込等) 掘削・支保工 (掘削・残土搬出) 橋台・橋脚工 (橋脚横梁地組み)
	平成 21 年度 平成 22 年度	<H21年度> 準備工 (側壁撤去) 基礎杭工 (杭打ち) 土留工 (H鋼打込み) 掘削・支保工 (掘削) 橋台・橋脚工 (コンクリート打設) 橋桁架設工 (橋桁架設) <H22年度> 橋桁架設工 (橋桁架設) 床版工 (床版固定及び塗装) 橋台・橋脚工 (コンクリート打設) 盛土工 (土砂積み上げ) 擁壁工 (ブロック積)

( ) : 工事工種

表 5-4(2) 工事内容(2)

工事予定期間	調査対象期間	工事内容(詳細)
平成15年9月～ 令和3年3月	平成23年度	<H23年度> 基礎杭工(杭打ち) 準備工(切回し道路の整備) 掘削・支保工(掘削) 橋台・橋脚工(コンクリート打設) 土留工(矢板打込み)
	平成24年度	<H24年度> 基礎杭工(杭打ち) 掘削・支保工(掘削) 橋台・橋脚工(アンカーフレーム架設) 橋桁架設工(橋桁架設)
	平成25年度	<H25年度> 準備工(切回し道路の整備) 橋桁架設工(橋桁架設)
	平成26年度	<H26年度> 擁壁工(コンクリート打設) 基礎杭工(鋼管杭打設)
	平成27年度 平成28年度	<H27年度> 橋桁架設工(送出し) 掘削・支保工(掘削・積込み) 土留工(矢板打込み) <H28年度> 掘削・支保工(掘削・積込み) 土留工(矢板打込み)
	平成29年度	<H29年度> 橋桁架設工(橋桁架設) 床版工(コンクリート打設)
	平成30年度	<H30年度> 基礎杭工(杭打ち) 擁壁工(コンクリート打設) 擁壁工(ブロック積) 掘削・支保工(掘削) 土留工(矢板打込み) 盛土工(軽量盛土) 舗装工(アスファルト舗装)

( ) : 工事工種



## 事後調査の進捗状況

### 事後調査報告書の提出状況

対象事業に係る工事の事後調査の実施状況は表 5-6 (P. 43) に示すとおりである。

なお、今回の事後調査は、平成 30 年度「工事の施行中その 13」であり、調査及び報告対象は盛土部の道路工事における舗装工（表 5-5 (P. 41) では盛土（擁壁工事）に含まれる）とした。

